

## 第34回尾張旭市小学生サッカー大会 要項

- 1 主催 尾張旭市サッカー協会
- 2 後援 尾張旭市教育委員会  
尾張旭市体育協会  
尾張旭市ロータリークラブ
- 4 期日 平成28年1月 9日(土) 10日(日)  
予備日1月16日(土) 17日(日)
- 5 会場 尾張旭市南グラウンド
- 6 参加資格 尾張旭市内の小学生で構成され、成人の責任者がいるチーム
- 7 登録人数 1チーム16名
- 8 試合形式 8人制 1日目 3チームごとのリーグ戦  
(夏の市民大会上位3チームをシードとする)  
2日目 4チームによるトーナメント戦  

各リーグ1位の3チームと  
2位の中で成績が一番上位の1チーム
- 9 試合時間 1日目 15分ハーフ(ハーフタイム5分)  
2日目 20分ハーフ(ハーフタイム5分) 決着がつかない場合はPK戦  
決勝戦のみ5分5分の延長戦を行う。
- 10 諸注意 (1) 開会式(1日目8:30~)には、第1試合のチームがユニフォームを着用して参加すること。  
(2) 審判はサッカー協会と参加チームで行う。
- 11 競技上の規定 (1) 競技規則は2015年の日本サッカー協会「8人制サッカー競技規則」に準ずる。  
(2) メガネ使用の場合は、スポーツ用メガネゴーグルとする。  
(3) リーグの順位決定については「14確認事項」を参照する。
- 12 その他 試合延期の場合、午前7時頃  
尾張旭サッカー協会ホームページの連絡掲示板に掲載する。
- 13 問い合わせ先 サッカー協会庶務 中島学路 ☎090-2946-7594

#### 14 確認事項

(1) リーグ内の順位決定は勝ち3点、負け0点、引き分け1点とし次のようにする。

勝ち点 → 得失点差 → 総得点 → 直接対決 → 抽選

(2) 各リーグの2位の中での順位決定は次のようにする。

勝ち点 → 得失点差 → 総得点 → 抽選

(3) 11人制と違うところ

- ・ 交代は交代ゾーンから自由にできる。  
(GKはアウトオブプレーの時に主審の承認を得てから)
- ・ キックオフから得点はできない。
- ・ 退場者が出てても競技者を補充できる。
- ・ PK戦は3人ずつ行って、その後サドンデス。

(4) 第1試合のチームはゴール・ベンチなどの設営を行う。

(5) 当日の朝、メンバー表を提出する。(このメンバーで2日間を戦う)

(6) 開会式は第1試合のチームと前年度AとBの優勝チームから1名ずつが参加する。

(優勝チームは、Aが優勝旗、優勝カップの返還、Bが、優勝カップの返還)

(26年度の優勝チームはA：瑞鳳小 B：東栄小)

(7) A1になったチームは選手宣誓を行う。

(8) 1試合目のコート内でのアップは8：45～8：50

(9) 装飾品ははずす。(ミサンガもはずす)

(10) つめをきっておく

(11) FPとGKの交代は、ユニホーム交換でよい。

(12) メガネ使用の場合はスポーツ用メガネゴーグルとする。

(13) 靴は運動靴でも可とする。

(14) インナーはチームでそろっていればよい。(シャツ・スパッツ・タイツ)

(15) レッドカードは次の1試合出場停止。イエローカードは累積2枚で次の1試合出場停止。

(16) PK戦の場合、1度ベンチ前に戻ってよいが、コートの外にはでない。

(決勝戦の延長戦後のPK戦は1度ベンチで休ませる)

(17) 審判はリーグ戦では、主審1人・補助審1人。決勝トーナメントでは、主審1人・副審2人とする。決勝戦のみ4審をおく。

(18) Bチームの表彰は、Aチームが決勝・3決に残っていれば、最後に一緒に行く。Aチームが残っていない場合は、Bチームの決勝・3決後すぐに行く。

(19) 最終試合のチームはグラウンド整備などを行う。

(20) 駐車場が足りなくなるため、保護者にはできるだけ乗り合わせて来てもらう。  
路上や「ふらっと」などにも絶対駐車しないように案内で出す。